

## 講座名 第4回

# 「ウエルカムんちゅになろう！」多言語講座（スペイン語）

中頭教育事務所

### 1 講座の趣旨

観光立県を標榜する本県は、多くの外国人観光客が訪れる。そこで、多言語を学び沖縄県のあたたかさを伝えコミュニケーション力を高める。



### 2 講座の概要

- ①日 程：平成 29 年 11 月 5 日（日）
- ②時 間：10：00～12：00
- ③学習時間：2 時間
- ④実施場所：うるま市生涯学習センター  
ゆらてく

### 3 共催 なし

### 4 講座内容

回	日 時	場 所	内 容	講 師 名	受講者数
4	11 月 5 日(日) 10:00～12:00	うるま市 生涯学習 センター ゆらてく	「ウエルカムんちゅになろう！」 多言語講座開講 ○スペイン語 (文化や習慣にふれよう)	譜久原サオリ 氏 沖縄 NGO スタッフ	15 名

### 5 成果

- ・買い物ゲームなどワークショップ形式で楽しく学ぶことが出来た。
- ・移民の歴史などにも触れた内容で文化にも興味がわいた。
- ・今後同じ講座があればまた参加したい。

### 6 課題

- ・講座修了後も継続できるよう各自で参加できるイベント等様々な情報等を提供する事も必要。

## 講座名 第1回

# 野外フィールドワーク～アウトドアを楽しもう～

那覇教育事務所

### 1 講座の趣旨

野外体験を通して、自然とのふれあい仲間づくり豊かな学びを育む。

### 2 講座の概要

- ①期 間 平成29年7月1日(土)
- ②時 間 10:00～13:00
- ③学習時間 3時間
- ④実施場所 沖縄県総合運動公園
- ⑤受講者数 34人

### 3 共催 なし

### 4 講座内容

回	日 時	場 所	内 容	講 師 名	受講者数
1	7月1日(土) 10:00～13:00	沖縄県総合 運動公園	開講式：オリエンテーション タイル作り	福島 誠司 氏	34人



### 5 成果

- ・楽しみながら新しい事に挑戦でき、大人でも夢中になれたのは良かった。
- ・普段体験出来ない事が出来て楽しかった。
- ・琉球ガラスを身近に感じられたのが良かった。

### 6 課題

- ・作品に鉛筆で名前を書いたが、高温で焼いた結果消えてしまい引き渡し時に困った。  
⇒作品を間違えないように、ペンで名前を記入するとともに、焼く前と引渡し時に写真撮影をし、作品の取り違えがないようにする。

## 講座名 第2回

# 野外フィールドワーク～アウトドアを楽しもう～

那覇教育事務所

### 1 講座の趣旨

野外体験を通して、自然とのふれあい仲間づくり豊かな学びを育む。

### 2 講座の概要

- ①期 間 平成 29 年 9 月 23 日 (土)
- ②時 間 10 : 00 ~ 14 : 00
- ③学 習 時 間 4 時 間
- ④実 施 場 所 伊江川 (国頭村楚洲)
- ⑤受 講 者 数 43 人

### 3 共催 なし



### 4 講座内容

回	日 時	場 所	内 容	講 師 名	受 講 者 数
2	9月 23日(土) 10:00~ 14:00	伊江川 (国頭村 楚洲)	沢登り	福島 誠司 氏	43人

### 5 成果

- ・家族だけでは不安な沢登りを体験でき、また、ヒメハブや流れの速い危険な場所など教えて頂けたので安心して楽しむ事が出来た。
- ・やんばるの自然に触れられ、子供も一緒に体験出来たのは良かった。

### 6 課題

- ・準備不足の参加者がいた。  
⇒参加者に事前の情報提供(水深やロケーションなど)や持ち物等の確認をしっかりと行う。
- ・運転手兼講師をこなすのは負担が心配。  
⇒次年度やるのであれば現地集合。

## 講座名 第3回

# 野外フィールドワーク～アウトドアを楽しもう～ 那覇教育事務所

### 1 講座の趣旨

野外体験を通して、自然とのふれあい仲間づくり豊かな学びを育む。

### 2 講座の概要

- ①期 間 平成29年10月7日（土）
- ②時 間 10：00～13：00
- ③学習時間 3時間
- ④実施場所 沖縄県総合運動公園
- ⑤受講者数 32人



### 3 共催 なし

### 4 講座内容

回	日 時	場 所	内 容	講 師 名	受 講 者 数
3	10月7日(土) 10:00～13:00	沖縄県総合 運動公園	SUP & カヌー体験	福島 誠司 氏	32名

### 5 成果

- ・ SUPは初めてで難しそうでしたが進むことが出来楽しかった。
- ・ 施設の方のサポートもあり子供も安心して楽しむ事ができた。
- ・ 食事もととても美味しく楽しい時間を過ごすことができた。

### 6 課題

- ・ 熱中症を含めた安全管理（今回は、県総合運動公園のスタッフの協力が得られた）。  
⇒一度に入水する人数制限や定期的に休憩の時間を入れる。